



## 特記事項

---

- [特記事項 \(1 ページ\)](#)

## 特記事項

サポートされていない機能 : **Cisco Catalyst 9500** シリーズ スイッチ

- **Cisco TrustSec**
  - Cisco TrustSec ネットワーク デバイス アドミッション コントロール (NDAC) (アップリンク)
- **インターフェイスおよびハードウェア**
  - Network-Powered Lighting (COAP プロキシサーバー、2 イベント分類、無停止型 PoE、高速 PoE を含む)
  - Link Debounce Timer
  - M2 SATA モジュール
  - EnergyWise
- **IP アドレッシングサービス**
  - GRE リダイレクション
  - VRRPv3 : オブジェクト トラッキングの統合
  - GRE IPv6 トンネル
  - HSRP およびスイッチスタック
  - HSRP グループおよびクラスタリング
- **IP マルチキャスト ルーティング**
  - ポイントツーマルチポイント (P2MP) を介したユニキャスト

- Generic Routing Encapsulation (GRE)
- P2MP GRE を介したマルチキャスト
- **IP ルーティング**
  - PIM Bidirectional Forwarding Detection (PIM BFD) 、PIM スヌーピング。
  - Border Gateway Protocol (BGP) 追加パス
  - OSPF NSR
  - OSPFv3 NSR
  - OSPFv2 ループフリー代替 IP Fast Reroute
- **レイヤ 2**
  - Audio Engineering Society : AES67 時間プロファイル
  - トランクポートでの Q-in-Q
- **マルチプロトコル ラベル スイッチング**
  - MPLS アクセスを使用した階層型 VPLS
- **ネットワーク管理**
  - Flexible NetFlow
    - NetFlow v5 エクスポートプロトコル
    - 4 バイト (32 ビット) の AS 番号のサポート
    - TrustSec NetFlow IPv4 セキュリティ グループ アクセス コントロール リスト (SGACL) の拒否およびドロップエクスポート
- **Quality of Service**
  - 分類 (レイヤ 3 パケット長、存続可能時間 (TTL) )
  - キューごとのポリサーのサポート
  - L2 ミス
- **セキュリティ**
  - 合法的傍受
- **VLAN**
  - QinQ VLAN マッピング

**サポートされていない機能 : Cisco Catalyst 9500 シリーズスイッチ - ハイパフォーマンス**

- ハイアベイラビリティ
  - グレースフル挿抜
  - スイッチ スタック
- インターフェイスおよびハードウェア
  - EnergyWise
- IP マルチキャスト ルーティング
  - ポイントツーポイント GRE を介した IPv6 マルチキャストおよび IPv6 マルチキャスト
- IP ルーティング
  - ポイントツーマルチポイント GRE を介したユニキャストおよびマルチキャスト
  - IPv4 スタティック ルートの BFD マルチホップ サポート
- レイヤ 2
  - Resilient Ethernet Protocol (REP)
- マルチプロトコル ラベル スイッチング
  - MPLS ラベル配布プロトコル (MPLS LDP) VRF 認識スタティックラベル
  - VPLS ルーテッド擬似回線 IRB (v4) ユニキャスト
- ネットワーク管理
  - Cisco Application Visibility and Control (AVC)
- セキュリティ
  - Wake-on-LAN (WoL)
- システム管理
  - Network-Based Application Recognition (NBAR) および次世代 NBAR (NBAR2)

**サポートされていない機能 : Cisco Catalyst 9500X シリーズ スイッチ**

- Cisco TrustSec
  - Cisco TrustSec SGT インラインタギング
  - Cisco TrustSec 手動設定
  - Cisco TrustSec セキュリティ アソシエーション プロトコル (SAP)

- Cisco TrustSec メタデータヘッダーのカプセル化
- Cisco TrustSec VLAN と SGT のマッピング
- ローカルデバイス SGT マッピング
- SGT および SGACL の IPv6 サポート
- Cisco TrustSec SGT キャッシング
  
- ハイアベイラビリティ
  - Secure StackWise Virtual
  - Cisco Nonstop Forwarding とステートフル スイッチオーバー
  - グレースフル挿抜
  - スイッチ スタック
  
- インターフェイスおよびハードウェア
  - ポート単位の MTU
  - Link Debounce Timer
  - EnergyWise
  
- IP アドレッシングサービス
  - Next Hop Resolution Protocol (NHRP)
  - Network Address Translation (NAT)
  - Web Cache Communication Protocol (WCCP)
  - Switchport Block Unknown Unicast および Switchport Block Unknown Multicast
  - ゲートウェイ ロード バランシング プロトコル (GLBP)
  - メッセージセッション リレー プロトコル (MSRP)
  - TCP MSS 調整
  - WCCP IPv4
  - GRE IPv6 トンネル
  - IP 高速再ルーティング (IP FRR)
  - ノンストップルーティング
  
- IP マルチキャスト ルーティング
  - GRE トンネルを介するマルチキャスト ルーティング
  - IGMP スヌーピングのためのマルチキャスト VLAN レジストレーション (MVR)

- ポイントツーポイント GRE を介した IPv6 マルチキャスト
- IGMP プロキシ
- 双方向 PIM
- マルチキャスト VPN
- MVPNv6
- mVPN エクストラネットサポート
- MLDP ベースの VPN
- PIM スヌーピング
- PIM デンス モード (PIM-DM)
  
- **IP ルーティング**
  - OSPFv2 ループフリー代替 IP Fast Reroute
  - EIGRP ループフリー代替 IP Fast Reroute (IPFRR)
  - ポリシーベースルーティング (PBR)
  - PBR for IPv6
  - VRF 対応 PBR
  - ローカル PBR
  - mGRE (マルチポイント GRE)
  - Web Cache Communication Protocol (WCCP)
  
- **レイヤ 2**
  - マルチ VLAN 登録プロトコル (MVRP)
  - ループ検出ガード
  - クロススタック UplinkFast
  - オプションのスパニングツリープロトコル
  - 高精度時間プロトコル (PTP)
  - Audio Engineering Society : AES67 時間プロファイル
  - Cisco StackWise Virtual の PTPv2
  - 単方向リンク検出
  - 単一方向リンク検出 (UDLD)
  - IEEE 802.1Q トンネリング

- One-to-One の VLAN マッピング
  - 選択的 Q-in-Q
  - トランクポートでの Q-in-Q
  - オーディオ ビデオ ブリッジ (AVB) : IEEE 802.1BA
  - Flexlink+
  - FlexLink+ の VLAN ロードバランシング
  - VLAN ロードバランシングのプリエンブション
  - FlexLink+ のダミーのマルチキャストパケット
  - Resilient Ethernet Protocol
- マルチプロトコル ラベル スイッチング
    - MPLS VPN での eBGP と iBGP の両方に対する BGP マルチパス ロードシェアリング
    - MPLS over GRE
    - GRE を介した MPLS レイヤ 2 VPN
    - GRE を介した MPLS レイヤ 3 VPN
    - Virtual Private LAN Service (VPLS)
    - VPLS 自動検出、BGP ベース
    - VPLS レイヤ 2 スヌーピング : Internet Group Management Protocol またはマルチキャストリスナー検出
    - マルチプロトコル ラベル スイッチング アクセスを使用した階層型 VPLS
    - VPLS ルーテッド擬似回線 IRB (v4) ユニキャスト
    - MPLS VPN Inter-AS オプション (オプション A、B、および AB)
    - MPLS VPN Inter-AS IPv4 BGP ラベル配布
    - シームレス マルチプロトコル ラベル スイッチング
- ネットワーク管理
    - ERSPAN および RSPAN
    - Flow-Based スイッチポートアナライザ
    - FRSPAN
    - 出力 NetFlow
    - IP 対応 MPLS NetFlow

- NetFlow バージョン 5

- **Quality of Service**

- QoS 入力シェーピング
- VPLS QoS
- マイクロフローポリサー
- VLAN 単位のポリシーおよびポート単位のポリサー
- QoS LAN キューイングポリシーの混合 COS/DSCP しきい値
- Easy QoS : match-all 属性
- 分類 : パケット長
- DSCP/Prec/COS/MPLS ラベルのクラスベースシェーピング
- CoPP マイクロフローポリシング
- 出力ポリシング
- 出力マイクロフロー宛先専用ポリシング
- EtherType の分類
- レイヤ 3 パケット長に基づくパケット分類
- PAACL
- IP セッションごとの QoS
- キューごとのポリサー
- QoS データのエクスポート
- QoS L2 の欠落したパケットポリシング

- **セキュリティ**

- 合法的傍受
- MACsec :
  - スイッチからホストへの MACsec
  - Cisco TrustSec セキュリティ アソシエーション プロトコル
  - フォールバック キー
  - MACsec EAP-TLS
- MAC ACL
- ポート ACL

- VLAN ACL
- IP ソース ガード
- IPv6 ソース ガード
- Web ベース 認証
- ポート セキュリティ
- DSCP、PREC、または COS に基づいた重み付けランダム早期検出 (WRED) メカニズム
- IEEE 802.1x ポートベースの認証
- ダイナミック ARP インスペクション
- ダイナミック ARP インスペクション スヌーピング
  
- システム管理
  - ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング
  
- VLAN
  - 有線ダイナミック PVLAN
  - プライベート VLAN

### サポートされる機能の全リスト

プラットフォームでサポートされている機能の完全なリストについては、<https://cfmng.cisco.com> で Cisco Feature Navigator を参照してください。

Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチのコンテキストでは、次を選択します。

- CAT9500 : C9500-12Q、C9500-16X、C9500-24Q、C9500-40X モデルでサポートされるすべての機能を表示します。
- CAT9500 ハイパフォーマンス (32C、32QC、48Y4C、24Y4C) : C9500-24Y4C、C9500-32C、C9500-32QC、および C9500-48Y4C モデルでサポートされているすべての機能を確認します。
- CAT9500X : C9500X-28C8D モデルでサポートされているすべての機能を確認します。

### 隠しコマンドへのアクセス

Cisco IOS XE Fuji 16.8.1a 以降では、セキュリティ対策の強化として、隠しコマンドにアクセスする方法が変更されています。

隠しコマンドは Cisco IOS XE に以前からありましたが、CLI ヘルプは用意されていませんでした。つまり、システムプロンプトで疑問符 (?) を入力しても、使用できるコマンドの一覧は



表示されません。隠しコマンドは、Cisco TAC による高度なトラブルシューティングでの使用のみを目的としているため、文書化もされていません。

Cisco IOS XE Fuji 16.8.1a 以降では、使用できる隠しコマンドは次のように分類されます。

- カテゴリ 1：特権 EXEC モードまたはユーザー EXEC モードの隠しコマンド。これらのコマンドにアクセスするには、**service internal** コマンドを入力します。
- カテゴリ 2：いずれかのコンフィギュレーションモード（グローバルやインターフェイスなど）の隠しコマンド。

さらに、カテゴリ 1 および 2 の隠しコマンドには次の点が適用されます。

- コマンドの CLI ヘルプがあります。システムプロンプトで疑問符 (?) を入力すると、使用できるコマンドの一覧が表示されます。

注：カテゴリ 1 では、疑問符を入力する前に **service internal** コマンドを入力します。これは、カテゴリ 2 では必要ありません。

- 隠しコマンドを使用すると、`%PARSER-5-HIDDEN syslog` メッセージが生成されます。次に、例を示します。

```
*Feb 14 10:44:37.917: %PARSER-5-HIDDEN: Warning!!! 'show processes memory old-header' is a hidden command.  
Use of this command is not recommended/supported and will be removed in future.
```

カテゴリ 1 および 2 以外、CLI に表示される別の内部コマンドがあります。それらのコマンドについては、`%PARSER-5-HIDDEN syslog` メッセージは生成されません。



(注) 任意の隠しコマンドは TAC からの指示の下でのみ使用することを推奨します。

隠しコマンドを使用する必要があることがわかった場合は、TAC ケースを開き、隠しコマンドと同じ情報を収集する別の方法（EXEC モードの隠しコマンドの場合）、隠しコマンド以外を使用して同じ機能を設定する方法（コンフィギュレーションモードの隠しコマンドの場合）を探してください。

#### デフォルト動作：すべてのモデル

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.5 以降では、IP パケットの Do not fragment ビット（DF ビット）は、すべての発信 RADIUS パケット（デバイスから RADIUS サーバーに向かうパケット）に対して常に 0 に設定されます。

#### Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチ - ハイパフォーマンスおよび Cisco Catalyst 9500X シリーズ スイッチのみでのデフォルトのインターフェイス動作

Cisco IOS XE Gibraltar 16.11.1 より、シリーズ内のすべてのハイパフォーマンスモデルおよび 9500X モデルのデフォルトインターフェイスがレイヤ 3 からレイヤ 2 に変更されています。レイヤ 2 インターフェイスをレイヤ 3 モードに変更するには、**no switchport** コマンドを使用します。

スタートアップコンフィギュレーションには、この動作の変更に対処し、シームレスな移行をサポートするために、レイヤ2インターフェイスの **switchport** コマンドとレイヤ3インターフェイスの **no switchport** コマンドが明示的に設定されています。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。